

令和7年度岐阜県体力向上プロジェクト指導者派遣事業実践報告書

派遣講師

岐阜大学教育学部附属小中学校

窪田 泰三 教諭

1 研修対象

- 実施校：各務原市立稲羽東小学校
- 実施日時：令和7年 12月 3日（水） 13：00～
- 研修タイプ：出前授業タイプ（受講者数 教員9名 児童28名）
- 研修内容

2 研修内容

- ① 授業参観（第3学年）
 - ② ACPの概要説明
 - ③ 実技講習
 - ④ 質疑応答
- 職員研修

3 研修で扱った 運動遊び（ACP）

- ・言うこと一緒、やること一緒 ・全身じゃんけん
- ・片足じゃんけん ・あっちとんでぴよん ・手裏剣おに
- ・ことろことろ ・ねことねずみ
- ・ところてん鬼（3パターン） ・ラン&スロー



4 研修の成果と課題

- 汗をいっぱいかきながら、楽しく運動する子ども達の姿があった。また、ACPを取り入れることで自然と子ども達が関わり、一緒に笑いあったり、話をしたりする場面がたくさん見られた。
- 走・跳・投、それぞれのメニューを紹介できた。さらに、1つのメニューからいろいろなアレンジができることを紹介できた。
- 先生方に実際に動いたり、概念を伝えたりしたことで、ACPの楽しさや体育授業の中で取り入れるよさを理解することができた。
- 研修後、学校での指導の様子を把握できないため、体力向上プロジェクトを行った後、実際にその学校の先生方が子ども達にACPを行っている様子を見に行けるとよい。

5 研修後の学校の様子

- ・体育の授業で、これまでの準備体操に替えて導入場面で継続してACPを行っている。
- ・学級遊びの中で、遊びの1つとして取り入れている。
- ・体育の授業以外において、委員会活動にもACPを活用している。結果として体力を向上させるACP等の運動遊びを児童と共に考えて取り入れていくことを願っている。